

ポスターセッション

(◎代表研究者・当日発表者 ○当日発表者)

第1日目 6月7日(土)

- ◆ P001 旧サンタポッローニア修道院食堂所蔵壁画に関する調査報告
◎前川佳文(東京文化財研究所)
- ◆ P002 古代ローマ都市遺跡の列柱道路の保存修復に関する研究〔VI〕—実際の保存修復作業(4)—
◎小野 勇(国士舘大学)、松本 健(国士舘大学)、西浦忠輝(国士舘大学)
- ◆ P003 ペルー、マチュピチュ遺跡の保存修復〔Ⅲ〕
—「太陽の神殿」の劣化と保存修復に関する調査研究—
◎西浦忠輝(国士舘大学)、沢田正昭(国士舘大学)、岡田保良(国士舘大学)、柴田英明(国士舘大学)、小野 勇(国士舘大学)、伊藤淳志(関西大学)、西形達明(関西大学)、藤田晴啓(新潟国際情報大学)、森井順之(東京文化財研究所)、海老澤孝雄((株)ぎ・エトス)、大西良英((株)ぎ・エトス)、フェルナンド・アステテ(ペルー政府文化省)、チャンピモンテロツソ(ペルー政府文化省)、カルロスカノー(クスコ美術大学)
- ◆ P004 剥落止めに用いる膠の処理方法についてⅡ
岡 泰央((株)岡墨光堂)、◎小笠原具子((株)岡墨光堂)、奈良真一((株)岡墨光堂)、富沢千砂子(六法美術)、早川典子(独立行政法人東京文化財研究所)
- ◆ P005 迎賓館天井絵画修復事例報告(45号室)
◎村松裕美(有限会社修復研究所21)、宮田順一(有限会社修復研究所21)、○渡邊郁夫(有限会社修復研究所21)、○田中智恵子(有限会社修復研究所21)、宮崎安章(有限会社修復研究所21)、村山浩規(有限会社修復研究所21)、○有村麻里(有限会社修復研究所21)、桐生 諭(有限会社修復研究所21)、○富山恵介(有限会社修復研究所21)
- ◆ P006 作者不詳『婦人像』制作背景の考察—作品の調査・修復を通して—
木島隆康(東京藝術大学)、◎何 思縁(東京藝術大学)
- ◆ P007 旧安田楠雄邸応接間暖炉上の須田輝洲作油彩画の修復
◎中右恵理子(絵画保存修復家)、武田恵理(文化財保存修復スタジオ)、會田千春(日本ナショナルトラスト)、仰木ひろみ(旧安田楠雄邸庭園)、多見貞子(旧安田楠雄邸庭園)
- ◆ P008 膠の煮沸抽出時における油脂分の除去方法
◎山内 章(桃山学院大学)、木下雅代((一社)天野山文化遺産研究所)、田中重光((地独)大阪市立工業研究所)、山内朝夫((地独)大阪市立工業研究所)
- ◆ P009 3Dプリンターを用いたレプリカ作成の事例報告～市原市稲荷台遺跡出土記年銘土師器皿～
◎大島孝博(3D Network Japan)、石原道知(武蔵野文化財修復研究所)、近藤 敏(市原市埋蔵文化財センター)
- ◆ P010 煮熟強度の異なる薄美濃紙の保存性
◎内田優花(東京藝術大学)、稲葉政満(東京藝術大学)、半田昌規(東京藝術大学)、長谷川聡(長谷川和紙工房)、江前敏晴(筑波大学)
- ◆ P011 戦時下に描かれた絵画 Vol.5
陸上自衛隊輸送学校所蔵—武藤夜舟作「七了口揚陸之圖」修復と調査
◎尾形 純(Tokyo Conservation)、山野順生(Tokyo Conservation)、白石麻子(Tokyo Conservation)

- ◆ P012 キジル第38窟における壁画の描画技法・材料に関する研究
◎室伏麻衣(東京藝術大学大学院)、木島隆康(東京藝術大学大学院)
- ◆ P013 内蒙古西夏文書の保存修復に関する日中合作事業
◎今津節生(九州国立博物館)、岡 興造(岡墨光堂)、木下陽介(岡墨光堂)、範 奕瑩(九州国立博物館)、塔 拉(内蒙古博物院)、徐 崢(内蒙古博物院)、李 勤(内蒙古博物院)、金 輝(内蒙古博物院)
- ◆ P014 染織品修復用絹布と被修復布の諸特性と両者の適合性の評価
◎北島恭代(共立女子大学大学院)、齊藤昌子(共立女子大学)
- ◆ P015 染織品の展示方法における新案 —東京国立博物館の展示例—
◎米倉乙世(東京国立博物館)、鈴木晴彦(東京国立博物館)、平河智恵(東京国立博物館)、三田覚之(東京国立博物館)、澤田むつ代(東京国立博物館)、土屋裕子(東京国立博物館)、神庭信幸(東京国立博物館)
- ◆ P016 フリース法を用いた強化処理の有効性
◎関 正純(高知県立紙産業技術センター)、園田直子(国立民族学博物館)、谷本佳奈(東京農工大学)、岡山隆之(東京農工大学)
- ◆ P017 仏像の保存と修復における年代測定の意義について
◎岡田 靖(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、大山幹成(東北大学学術資源研究公開センター植物園)、門叶冬樹(山形大学高感度加速器質量分析センター)、加藤和浩(山形大学高感度加速器質量分析センター)
- ◆ P018 ニレの樹皮粉末を用いた木屎漆の保存性と作業性による評価
◎水谷 誠(京都造形芸術大学歴史遺産学科)
- ◆ P019 真菌による膠劣化メカニズム —白鷹町塩田行屋より分離された真菌が膠に与える影響—
◎山内れい(東北芸術工科大学大学院)、米村祥央(東北芸術工科大学)
- ◆ P020 膠製造における諸条件と製品の性状の関連(5)
◎宇高健太郎(東京藝術大学専門研究員)
- ◆ P021 日本画の修復および制作に用いる膠の基礎的特性に関する報告
◎大河原典子(東京文化財研究所)、綿引はるな(東京文化財研究所)、早川典子(東京文化財研究所)
- ◆ P022 修理における銀箔の使用に関する一考察
岡 泰央((株)岡墨光堂)、◎名倉絵美子((株)岡墨光堂)、○金 省我((株)岡墨光堂)
- ◆ P023 書画文化財修復における古巢の保存に関する考察
石川登志雄(京都造形芸術大学)、◎日種真子(大本山東福寺)
- ◆ P024 明治神宮宝物殿蔵「御椅子」の保存修復
◎前野嵩弘((株)小西美術工藝社)、○山本幸雄(山本清芳堂)
- ◆ P025 サクションテーブルを用いた本紙の洗浄処置に関する考察
～真鍮由来の緑色腐食生成物の除去について～
◎大山龍頭(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、米村祥央(東北芸術工科大学)、永井 泊(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、岡野志龍(リアス・アーク美術館)
- ◆ P026 現代美術における保存と修復 —ブラウン管テレビ(CRT)を用いた作品の修復について—
◎平 諭一郎(東京藝術大学)、佐藤正人(東京藝術大学)
- ◆ P027 溶剤を用いた際の水性アクリル絵具塗膜の摩擦耐性
—アクリル絵画の洗浄を行う場合を考慮して—
◎中村麻莉(東京藝術大学大学院)
- ◆ P028 劣化で一部粉状化したガラス挟み法隆寺裂修理方法の一例
—東京国立博物館所蔵作品の事例—
◎沢田むつ代(東京国立博物館)、鈴木晴彦(東京国立博物館)、米倉乙世(東京国立博物館)、平河智恵(東京国立博物館)、三田覚之(東京国立博物館)、北島恭代(東京国立博物館)、山崎真紀子(染織保存)、神庭信幸(東京国立博物館)、土屋裕子(東京国立博物館)

- ◆ P029 胎内納入葉に対する保存処置 ―接着剤の溶解性を活用した処置について
◎李 賢眞(株式会社文化財保存)、星 育子(株式会社文化財保存)、早川典子(東京文化財研究所)、
中村覚祐(峰定寺)、山本記子(株式会社文化財保存)
- ◆ P030 ベトナム国立歴史博物館所蔵 漆絵の修理 ―現地修理の報告①―
◎大西智洋(目白漆芸文化財研究所)、室瀬和美(目白漆芸文化財研究所)、
Nguyen Thi Huong Thom(ベトナム国立歴史博物館)、Vu Van Duong(ベトナム国立歴史博物館)、
志賀智史(九州国立博物館)、藤田励夫(文化庁)
- ◆ P031 ベトナム国立歴史博物館所蔵「漆絵」の修理にともなう調査 ―現地修理の報告②―
◎志賀智史(九州国立博物館)、藤田励夫(文化庁)、
Nguyen Thi Huong Thom(ベトナム国立歴史博物館)、Vu Van Duong(ベトナム国立歴史博物館)、
大西智洋(目白漆芸文化財研究所)、室瀬和美(目白漆芸文化財研究所)
- ◆ P032 装幀文化財に使用される小麦澱粉糊の「粘り」と施工後の物性について
奥田美紗(京都造形芸術大学大学院)、◎大林賢太郎(京都造形芸術大学)
- ◆ P033 東洋絵画の剥落止めにおけるアセトニトリルの有効性について
◎楠 京子(東京文化財研究所)、早川典子(東京文化財研究所)、山本記子(株式会社文化財保存)、
的場 礼(株式会社文化財保存)、横堀篤代(株式会社文化財保存)
- ◆ P034 文化財修復材料として使用する除去可能な色材の検討
◎山田祐子(東京文化財研究所)、加藤雅人(東京文化財研究所)、楠 京子(東京文化財研究所)、
井上さやか(株式会社修護)
- ◆ P035 国宝檜図屏風(東京国立博物館蔵)の修理事例 ―本紙裏面に遺されていた情報に着目して―
◎鈴木晴彦(東京国立博物館)、神庭信幸(東京国立博物館)、土屋裕子(東京国立博物館)、
沖松健次郎(東京国立博物館)、平河智恵(東京国立博物館)、米倉乙世(東京国立博物館)、
君嶋隆幸(国宝修理装幀師連盟)
- ◆ P036 空調設備のない保存施設を有する装飾古墳の公開方法について
―熊本県山鹿市・国史跡チブサン古墳での試み―
◎池田朋生(熊本県立装飾古墳館)、坂口圭太郎(熊本県立装飾古墳館)、佐治健一(山鹿市立博物館)
- ◆ P037 塩化ナトリウムが石造文化財に与える影響
◎星野玲子(鶴見大学文学部文化財学科)、山崎正彦(光明理化学工業株式会社)
- ◆ P038 歴史的木造建造物を加害するオオナガシバンムシ幼虫のセルラーゼ活性について
◎木川りか(東京文化財研究所)、雪 真弘(理化学研究所バイオマス工学研究プログラム)、
佐藤嘉則(東京文化財研究所)、遠藤力也(理化学研究所バイオリソースセンター)、
小峰幸夫((公財)文化財虫菌害研究所)、原田正彦((公財)日光社寺文化財保存会)、
大熊盛也(理化学研究所バイオリソースセンター)
- ◆ P039 虎塚古墳壁画表面の凝集化に関する検討
中村賢介(筑波大学人文・文化学群)、◎谷口陽子(筑波大学人文社会系)、
犬塚将英(東京文化財研究所)、稲田健一(ひたちなか市生活・文化・スポーツ公社)、
矢島國雄(明治大学文学部)
- ◆ P040 臼杵市・下藤キリシタン墓地における遺構の凍結防止策(2)
◎朽津信明(東京文化財研究所)、伊藤広宣((株)文化財保存活用研究所)、
山路しのぶ((株)文化財保存活用研究所)、神田高士(臼杵市教育委員会)
- ◆ P041 虎塚古墳石室内の温湿度と壁面含水量の調査結果
◎犬塚将英(東京文化財研究所)、忽那敬三(明治大学)、
稲田健一((公財)ひたちなか市生活・文化・スポーツ公社)、谷口陽子(筑波大学)、矢島國雄(明治大学)
- ◆ P042 「向岡記」碑の文京区文化財指定までの経緯と今後の課題
◎原 祐一(東京大学埋蔵文化財調査室)、町田 聡(文京区教育委員)
- ◆ P043 アジャンター遺跡の環境変化が壁画に及ぼす影響
◎宇野朋子(武庫川女子大学)、伊庭千絵美(京都大学)、○島津美子(国立歴史民俗博物館)

- ◆ P044 塩類風化により土壌化した碎屑物の再利用について ～擬石材の骨材としての再利用～
◎山路康弘(別府市立鶴見台中学校)、山村健生(株式会社文化財保存活用研究所)
- ◆ P045 陸前高田市被災民俗資料の安定化処理と修復 ―高田人形、的、陣笠について―
◎武田昭子(昭和女子大学)、松澤 栞(昭和女子大学)、豊田育菜(昭和女子大学)、
渡辺瑞希(昭和女子大学)、熊谷 賢(陸前高田市立博物館)、赤沼英男(岩手県立博物館)、
日時和哉(岩手県立博物館)
- ◆ P046 被災した漆器製品の応急処置事例
◎日高真吾(国立民族学博物館)、園田直子(国立民族学博物館)、和高智美(文化創造巧芸)、
北村 繁(漆芸家)、小谷竜介(東北歴史博物館)、川又隆央(岩沼市教育委員会)
- ◆ P047 陸前高田市立博物館染織資料修理経過報告
岡田宣世(女子美術大学)、◎大崎綾子(女子美術大学)、阿部みよ子(女子美術大学)、
深津裕子(多摩美術大学)、神庭信幸(東京国立博物館)、熊谷 賢(陸前高田市立博物館)、
赤沼英男(岩手県立博物館)、日時和哉(岩手県立博物館)
- ◆ P048 芳全寺阿弥陀如来坐像修理報告
◎岩本 元(株式会社小西美術工藝社)
- ◆ P049 被災資料の保存処理 ―二つの異なるコンセプトの修復事例―
◎雨森久晃((公財)元興寺文化財研究)、桃井宏和((公財)元興寺文化財研究所)、
熊谷 賢(陸前高田市立博物館)、川又隆央(岩沼市教育委員会)
- ◆ P050 文化財の放射線対策に関する調査研究
―職員行動マニュアルと文化財除染の考え方試案―
◎佐野千絵(東京文化財研究所)、北野信彦(東京文化財研究所)、石崎武志(東京文化財研究所)、
松本 透(東京国立近代美術館)、丹野隆明(福島県教育庁)、伊藤 匡(福島県立美術館)、
杉崎佐保恵(福島県立博物館)、松田隆嗣(福島県立博物館)
- ◆ P051 大津波被災文書の乾燥経過観察と紙質分析(第2報)
◎青木 睦(国文学研究資料館・准教授)、高科真記(国文学研究資料館・機関研究員)、
林 貴史(埼玉県白岡市文化財保護委員)
- ◆ P052 水損写真へのチアゾリン系混合溶液含有防黴剤の検討
◎白岩洋子(紙本・写真修復家)、山口孝子(東京都写真美術館)、新井英夫(東京文化財研究所)、
小谷野匡子(絵画保存研究所)、大川美香(絵画保存研究所)
- ◆ P053 焼損資料のリーフキャストリングを使用した修復事例
◎永井 泊(東北芸術工科大学)
- ◆ P054 水損図書資料のレスキューから返還を通して明らかになった諸問題とその対応事例
◎米村祥央(東北芸術工科大学)、土屋明日香(広重美術館)、手代木美穂(山形大学)、
棚橋美沙希(東北芸術工科大学)、山内れい(東北芸術工科大学)、小林隆弘(高島町教育委員会)、
佐藤 琴(山形大学)、三上喜孝(山形大学)、小林文雄(米沢女子短期大学)、小味浩之(芦東山記念館)
- ◆ P055 被災歴史資料保存の普及に向けた実践的研究
―神戸・宮城における市民参加型ワークショップの取り組み―
◎天野真志(東北大学災害科学国際研究所/NPO 法人宮城歴史資料保全ネットワーク)、
内田俊秀(京都造形芸術大学)、竹原万雄(東北芸術工科大学/NPO 法人宮城歴史資料保全ネットワーク)、
吉川圭太(神戸大学大学院人文学研究科/歴史資料ネットワーク)、
吉原大志(人と防災未来センター資料室/歴史資料ネットワーク)
- ◆ P056 被災文化財等救援活動における保存修理 ―カンバス作品の脱塩の試み―
◎土屋裕子(東京国立博物館)、神庭信幸(東京国立博物館)、和田 浩(東京国立博物館)、
荒木臣紀(東京国立博物館)、鈴木晴彦(東京国立博物館)、米倉乙世(東京国立博物館)、
平河智恵(東京国立博物館)、小川絢子(東京国立博物館)、土師 広(絵画保存修復)、
西原紀恵(絵画保存修復)、池上久美(絵画保存修復)

- ◆ P057 博物館害虫・不快害虫の発生源に関する一考察
◎園田直子(国立民族学博物館)、日高真吾(国立民族学博物館)、○和高智美(文化創造巧芸)
- ◆ P058 市民ボランティアと行うIPMワークショップの取り組み
◎本田光子(九州国立博物館)、秋山純子(九州国立博物館)、八尋智之(九州国立博物館)、
泊 智子(九州国立博物館)、光山文枝(九州国立博物館)、
野下登志子(九州国立博物館環境ボランティア)、鳥飼澄子(九州国立博物館環境ボランティア)
- ◆ P059 博物館における飲食スペースのIPM活動
◎秋山純子(九州国立博物館)、本田光子(九州国立博物館)、今津節生(九州国立博物館)、
光山文枝(九州国立博物館)、泊 智子(九州国立博物館)、川越和四(環境文化創造研究所)、
櫻井伸一(イカリ消毒株式会社)、山崎久美子(環境文化創造研究所)
- ◆ P060 文化財保存環境での付着菌調査方法の比較検討(その2)
◎齊藤 智(株式会社竹中工務店)、呂 俊民(東京文化財研究所)、内呂博之(ポーラ美術館)、
工藤弘二(ポーラ美術館)、荒屋鋪透(ポーラ美術館)

第2日目	6月8日(日)
-------------	----------------

- ◇ P061 アルメニア共和国ルチャシェン遺跡から出土した考古金属資料の科学的調査
◎藤澤 明(東京文化財研究所)、有村 誠(東京文化財研究所)、邊牟木尚美(東京文化財研究所)、
山内和也(東京文化財研究所)、Anelka GRIGORYAN(アルメニア歴史博物館)
- ◇ P062 青梅大祭森下町「刺繍飾幕 緋色毛氈地蟠龍模様」の材料調査
◎稲葉政満(東京藝術大学)、桐野文良(東京藝術大学)、瀬田愛子(東京藝術大学)、
岡田宣世(女子美術大学)、大崎綾子(女子美術大学)、齋藤昌子(共立女子大学)、
丸塚花奈子(共立女子大学)
- ◇ P063 油彩画「聖ヒエロニムス像」に関する基礎調査(I) —素材分析に基づく歴史的考察—
◎松田泰典(東洋美術学校)、小野慎之介(東洋美術学校)、坂本奈都子(東洋美術学校)
- ◇ P064 膠の塗布膜最表面を構成する化学成分 —飛行時間型二次イオン質量分析による試み—
◎樋口智寛(東京都立産業技術研究センター)、二宮修治(東京学芸大学)
- ◇ P065 典籍類に使用された「豆糊」に関する赤外分光分析
◎早川典子(独立行政法人東京文化財研究所)
- ◇ P066 明治初期の郵便切手に使用された赤色および紫色有機色素の同定と変遷
◎荒木修喜(名古屋工業大学大学院)、横田雄士(名古屋工業大学大学院)、
鈴木希奈(名古屋工業大学大学院)、平下恒久(名古屋工業大学大学院)
- ◇ P067 東京藝術大学大学美術館蔵 菱田春草《水鏡》の彩色材料分析調査報告
◎田中眞奈子(東京藝術大学)、荒井 経(東京藝術大学大学院)、内田優花(東京藝術大学大学院)、
安原成美(東京藝術大学大学院)、日比野民蓉(国立新美術館)
- ◇ P068 善寶寺蔵 菱田春草《王昭君》の彩色材料分析調査報告
◎高林弘実(京都市立芸術大学)、荒井 経(東京藝術大学大学院)、内田優花(東京藝術大学大学院)、
安原成美(東京藝術大学大学院)
- ◇ P069 エライザ法を用いた美術品における展色材の同定の試み
◎高嶋美穂(国立西洋美術館)
- ◇ P070 劣化フィルムから放散する酢酸ガス量の測定およびその低減方法の検討
◎山口孝子(東京都写真美術館)、中川裕美(公益社団法人日本写真家協会日本写真保存センター)、
笛木 諭(公益社団法人日本写真家協会日本写真保存センター)

- ◇ P071 新岩絵具の変色
 ◎小谷野匡子(株) 絵画保存研究所)、大川美香(株) 絵画保存研究所)、福田 誠(株) 絵画保存研究所)、
 二宮修治(東京学芸大学)、濱田 翠(東京学芸大学)、高田知可子(東京学芸大学)、
 野村久瑠美(東京学芸大学)、小川絢子(東京国立博物館)、新免歳靖(東京文化財研究所)
- ◇ P072 モノクローム資料写真からの彩色直接推定に関する基礎研究 ―撮影条件と写真の明暗との関係―
 ◎吉田直人(東京文化財研究所)、鴈野佳世子(日本学術振興会特別研究員)
- ◇ P073 「広視野中赤外分光イメージング装置による色材等の観察」
 ◎菅原 滋(警察庁科学警察研究所)、藤原 大(香川大学工学部)、鈴木 陽(香川大学工学部)、
 石丸伊知郎(香川大学工学部)
- ◇ P074 西洋及び日本の伝統的充填材と近年使用されている代表的な充填材の接着強度に関する調査研究
 早川典子(東京文化財研究所)、山下好彦(東京文化財研究所)、◎小林芳妃(東京文化財研究所)
- ◇ P075 和紙の結晶化度について
 ◎貴田啓子(日本学術振興会特別研究員)、稲葉政満(東京藝術大学大学院)、
 早川典子(東京藝術大学大学院)
- ◇ P076 接着剤を塗布した和紙の力学的性質について
 ◎山之上理加(東京文化財研究所)、加藤雅人(東京文化財研究所)、小笠原温(株式会社修護)
- ◇ P077 非破壊分析法を用いた幕末から明治期に製作された浮世絵木版画の色材調査
 ―第2報 赤色色材の変遷と黄色色材を中心に―
 ◎大和あすか(東北芸術工科大学)、土屋明日香(広重美術館)、米村祥央(東北芸術工科大学)
- ◇ P078 日光男体山頂遺跡出土鏡の非破壊調査
 ◎降幡順子(奈良文化財研究所)、中川あや(奈良文化財研究所)、杉山 洋(奈良文化財研究所)、
 和氣洋誠(日光二荒山神社)
- ◇ P079 三代豊国の浮世絵に使用された色材の検討
 ◎正保五月(東京藝術大学大学院保存科学研究室)、桐野文良(東京藝術大学大学院保存科学研究室)
- ◇ P080 「剣鋒」の剣にみるしなり方の構造
 ◎伊達仁美(京都造形芸術大学)、溝辺悠介(京都造形芸術大学大学院)、
 川本耕三((公財)元興寺文化財研究所)、山田卓司((公財)元興寺文化財研究所)
- ◇ P081 鶴見大学図書館所蔵「秋草蒔絵源氏筆筒」のCTスキャン及び修復報告
 ◎室瀬 祐(鶴見大学)、小菅太一(鶴見大学)、大多和弥生(鶴見大学)、小池富雄(鶴見大学)
- ◇ P082 高知県竹林寺所蔵 阿弥陀如来像の科学的調査研究
 ◎松島朝秀(高知大学総合教育センター)、田井東浩平(土佐山内家宝物資料館)
- ◇ P083 十長生図螺鈿短冊箱(朝鮮時代)のCT撮影など科学的分析を踏まえた保存修復
 ◎小池富雄(鶴見大学文学部文化財学科教授)、小菅太一(鶴見大学大学院博士後期課程)、
 室瀬 祐(鶴見大学大学院博士後期課程)、大多和弥生(鶴見大学大学院博士後期課程)
- ◇ P084 ハンス・メムリンク作『マリア・マッダレーナ・ポロンチェルリの肖像』における
 初期フランドル絵画の技法研究
 ◎大久保早希子(東京藝術大学大学院文化財保存学専攻)、木島隆康(東京藝術大学大学院)
- ◇ P085 日光東照宮陽明門側面大羽目絵画の彩色に関する調査
 ◎北野信彦(東京文化財研究所)、犬塚将英(東京文化財研究所)、吉田直人(東京文化財研究所)、
 桐原瑛奈(東京文化財研究所)、本多貴之(明治大学)、浅尾和年(日光社寺文化財保存会)、
 佐藤則武(日光社寺文化財保存会)
- ◇ P086 天草キリシタン館蔵 国指定重要文化財「陣中旗」の制作・描画技法
 ◎武田恵理(文化財保存修復スタジオ)、浅野ひとみ(長崎純心大学)、
 高林弘実(京都市立芸術大学)、松本博幸(天草キリシタン館)

- ◇ P087 大阪府個人蔵「聖母子像」の技法に対する再考察 —西洋絵画技法史との対照による—
◎作間美智子 (東京藝術大学)、武田恵理 (文化財保存修復スタジオ)、沓名貴彦 (山梨県立博物館)
- ◇ P088 繊維配向と抄紙技術 —中韓の料紙技術について— その2 明代以降の料紙
◎白井麻美 (光葉博物館)、増田勝彦 (光葉博物館)
- ◇ P089 川村清雄の油画技法に関する研究
◎廣川明日菜 (東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復油画研究室)、
木島隆康 (東京藝術大学大学院)
- ◇ P090 高橋由一の油彩画技法研究と修復について
～二枚の「山田庄左衛門像」～
◎池上久美 (東京藝術大学)、田中智恵子 (修復研究所21)、木島隆康 (東京藝術大学)、
宮田順一 (修復研究所21)
- ◇ P091 X線CTによる「アイヌ文化伝世の漆椀」の内部構造調査 (2)
—「熊図文入漆椀」と「津軽塗 (系) 漆椀」に注目して
◎小林幸雄 (北海道開拓記念館)、杉山智昭 (北海道開拓記念館)、今津節生 (九州国立博物館)、
鳥越俊行 (九州国立博物館)、田中大之 (北海道立総合研究機構)、相山英明 (北海道立総合研究機構)
- ◇ P092 東京藝術大学大学美術館蔵 台湾人留学生の自画像における技法・材料についての研究
◎劉 韋岑 (東京藝術大学大学院文化財保存学油画研究室)、
○木島隆康 (東京藝術大学大学院文化財保存学油画研究室)
- ◇ P093 油彩画裏面に生じる油染みの発生原因に関する考察
—藤島武二《ラファエルロ作 藤島武二模 スイス人の士官たち
〈ボルセーナのミサ 部分〉》を中心に—
◎長峯朱里 (東京藝術大学大学院文化財保存学保存修復油画研究室)
- ◇ P094 水干鞆の縛り方について
◎葉 翠馨 (東京藝術大学文化財保存学保存工芸)
- ◇ P095 甲斐万福寺旧蔵絵伝に関する研究 —トレース作成を通して—
◎鷹野佳世子 (日本学術振興会特別研究員)
- ◇ P096 金沢金箔の合金組成の簡易定量分析法と力学特性に関する調査
◎大角富康 (金沢大学理工学域)、金森賢悟 (金沢大学理工学域)、尾上拓弥 (金沢大学理工学域)、
北川和夫 (金箔箔技術振興研究所)
- ◇ P097 絹本著色古典絵画の模写制作における基底材に関する研究 その2
—制作工程における在来製糸製織絵絹の性質検証—
◎森田早織 (東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復日本画)、
志村 明 (勝山織物 (株) 絹織製作研究所)、秋本賀子 (勝山織物 (株) 絹織製作研究所)
- ◇ P098 漆による鎧鋼板の加飾と防食
◎釘屋奈都子 (東京藝術大学)、永田和宏 (東京藝術大学)、北田正弘 (東京藝術大学)
- ◇ P099 ハギア・ソフィア大聖堂モザイクの金・銀テッセラの制作技法と劣化状況
◎佐々木淑美 (日本学術振興会特別研究員、東京文化財研究所)、吉田直人 (東京文化財研究所)、
石崎武志 (東京文化財研究所)、日高健一郎 (東京藝術大学)
- ◇ P100 高橋源吉作油彩画の制作年代に関する考察
◎大場詩野子 (東北芸術工科大学)、小林俊介 (山形大学)、森 直義 (東北芸術工科大学)
- ◇ P101 敦煌文書におけるラグペーパー
◎坂本昭二 (龍谷大学古典籍デジタルアーカイブ研究センター)、
Nathalie Monnet (Bibliothèque nationale de France)、
岡田至弘 (龍谷大学古典籍デジタルアーカイブ研究センター)
- ◇ P102 沖縄県立博物館・美術館所蔵 三線のCT調査
園原 謙 (沖縄県立博物館・美術館)、◎鳥越俊行 (九州国立博物館)

- ◇ P103 アイヌ民族資料の保存修復に向けた現況調査
◎杉山智昭(北海道開拓記念館)、小林幸雄(北海道開拓記念館)、今津節生(九州国立博物館)、鳥越俊行(九州国立博物館)
- ◇ P104 株式会社千總所蔵小袖裂の保存に関わる調査
◎岡田宣世(女子美術大学)、加藤結理子(株式会社千總)、大崎綾子(女子美術大学)、青谷徳子(女子美術大学)
- ◇ P105 江戸時代貨幣に用いられた色揚げ処理を再現した Ag-Cu 合金表面層の腐食挙動
◎田口智子(東京藝術大学大学院)、桐野文良(東京藝術大学大学院)
- ◇ P106 絵画に生じる劣化生成物に関する考察 —合成樹脂絵具および塗料の温湿度による影響について—
◎鈴嶋富士子(東京藝術大学)、蔵品真理(東京藝術大学)、秋山純子(九州国立博物館)
- ◇ P107 文化財保存から考えるコレクション分割所有の意義
—国立歴史民俗博物館におけるコンディション調査より—
◎桃井宏和(公益財団法人元興寺文化財研究所)、金山正子(公益財団法人元興寺文化財研究所)、角南聡一郎(公益財団法人元興寺文化財研究所)
- ◇ P108 栃木県立博物館における3Dデジタル記録の試み
◎岡本篤志(大手前大学史学研究所)、上野修一(栃木県立博物館)、森嶋秀一(栃木県立博物館)
- ◇ P109 大エジプト博物館保存修復センター(GEM-CC)における人材育成を目的とした国際協カプロジェクト(Ⅲ)
◎末森 薫(国際協力機構)、松田泰典(国際協力機構・東京文化財研究所)、山内和也(東京文化財研究所)、藤澤 明(東京文化財研究所)
- ◇ P110 桑山玉洲使用画材道具類の科学調査(1)
◎沓名貴彦(山梨県立博物館)、武田恵理(文化財保存修復スタジオ)、作間美智子(東京藝術大学)、安永拓世(和歌山県立博物館)
- ◇ P111 モデル展示ケースを用いたケース内空気環境の研究
—ケース内ガス濃度の予測値と実測値の比較—
◎古田嶋智子(東京文化財研究所)、呂 俊民(東京文化財研究所)、林 良典(株式会社岡村製作所)、須賀政晴(株式会社岡村製作所)、佐野千絵(東京文化財研究所)
- ◇ P112 気流解析と実測によるLED照明を用いた展示ケース内の温湿度分布の調査
◎間渕 創(三重県立総合博物館、東京文化財研究所)、犬塚将英(東京文化財研究所)
- ◇ P113 美術作品の保存及び色の見えを考慮した最適なLED照明の研究
◎中島由貴(女子美術大学大学院)、瀧田隆義(女子美術大学大学院)
- ◇ P114 Material stability assessment of replacing fumigation gas focus on field application
◎ Dai Ill Kang (National University of Cultural Heritage)、
Na Yeon Baek (National University of Cultural Heritage)、
Hee Jung Lee (National University of Cultural Heritage)
- ◇ P115 展示室における保存環境モニタリング解析
青木 睦(国文学研究資料館)、◎高科真紀(国文学研究資料館)、加藤歩樹(東京学芸大学大学院)
- ◇ P116 美術館・博物館照明による文化財劣化の評価方法に関する研究
—積算照度と有効放射露光量—
◎黄川田 翔(東京藝術大学大学院)、吉田直人(東京文化財研究所)、
古田嶋智子(東京藝術大学大学院)、佐野千絵(東京藝術大学大学院)
- ◇ P117 次世代型展示用照明器具の評価法に関する研究
◎和田 浩(東京国立博物館)、松嶋雅人(東京国立博物館)、矢野賀一(東京国立博物館)、
土屋貴裕(東京国立博物館)

- ◇ P118 「展示ケース内で発生する有害ガスの濃度測定における問題点について」(2)
—平視き型展示ケースの測定時における問題点—
◎山崎正彦(光明理化学工業株式会社)、松田隆嗣(八洲学園大学)、杉崎佐保恵(福島県立博物館)
- ◇ P119 文化財保存容器としての桐箱使用におけるリスクと改善の一事例
◎松本博幸(天草市立天草キリシタン館)、池田朋生(熊本県立装飾古墳館)、
坂口圭太郎(熊本県立装飾古墳館)、佐野千絵(東京文化財研究所)
- ◇ P120 博物館における修理技術者専門員の意義について —東京国立博物館の取り組みを例に
◎平河智恵(東京国立博物館)、鈴木晴彦(東京国立博物館)、米倉乙世(東京国立博物館)、
神庭信幸(東京国立博物館)、土屋裕子(東京国立博物館)、沖松健次郎(東京国立博物館)

第36回大会プログラム作成委員会

委員長：岡田 健(東京文化財研究所)

副委員長：早川泰弘(東京文化財研究所)

委員：新井 経(東京藝術大学大学院)／今津節生(九州国立博物館)／斎藤 努(国立歴史民俗博物館)／
伊達仁美(京都造形芸術大学)／日高真吾(国立民族学博物館)／松井敏也(筑波大学)